

新型コロナウイルス感染症について

2022年（令和4年）2月12日現在

（1）感染状況の推移

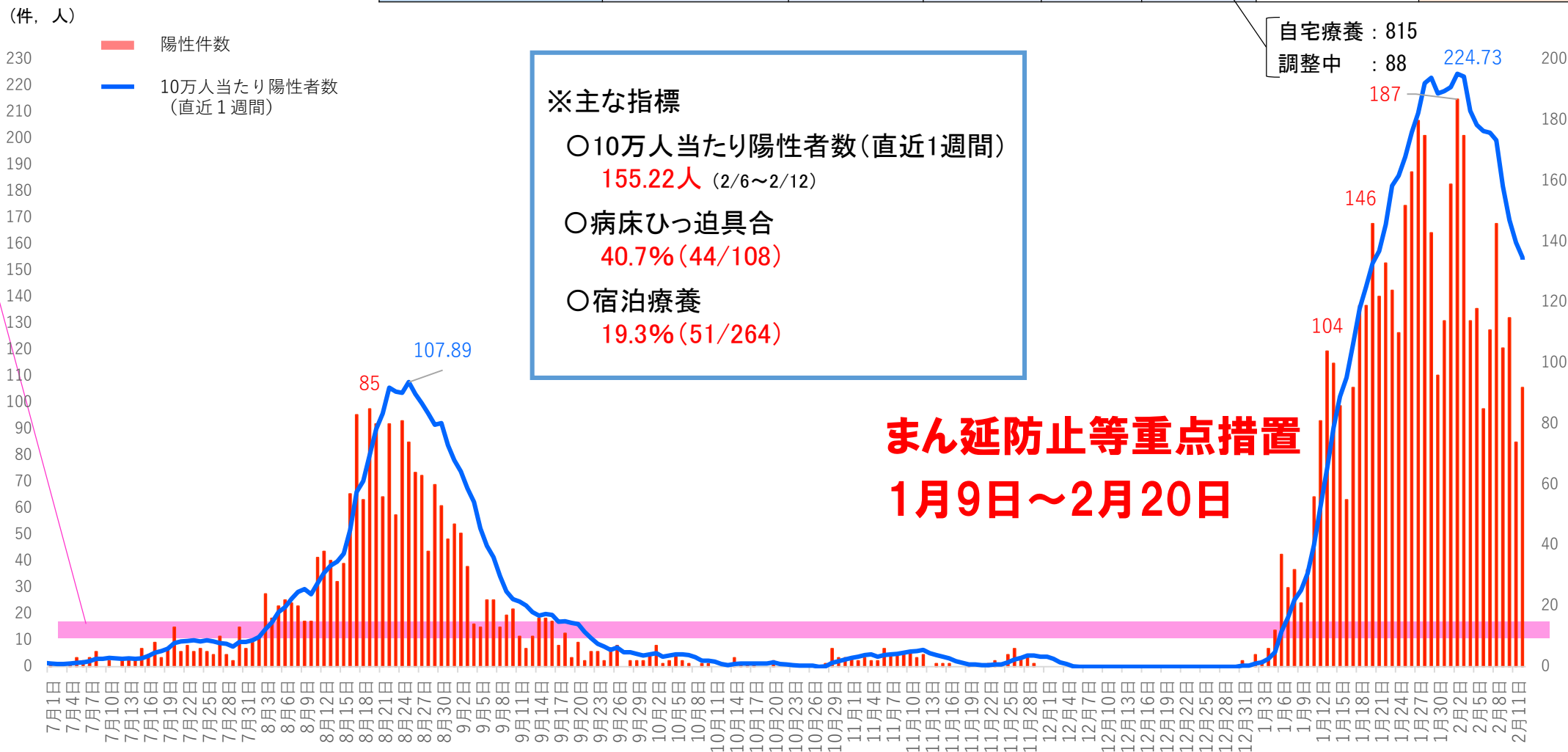
陽性者 (延人数)	現在患者数	現在患者数の内訳				退院等	死亡
		入院 (内重症)	宿泊 療養	施設 療養	その他		
7,174	1,019	44 (0)	51	21	903	6,118	37

[レベル3~4]
病床使用率などの状況と
予測で判断

[レベル2]
警戒を強化すべきレベル
警戒基準値
10~15人
(1週間10万人当たり)
※感染スピード等を考慮して判断

[レベル1]
維持すべきレベル
新規患者が継続的に発生

[レベル0]
感染者ゼロ
2週間程度
新規患者数0人



※レベル3~4の基準
レベル3：次のいずれかに該当「病床使用率50%超」「重症病床使用率50%超」「確保病床使用率 3週間後予測100%超」
レベル4：次のいずれかに該当「病床使用率85%超」「重症病床使用率85%超」「確保病床使用率 1週間後予測100%超」

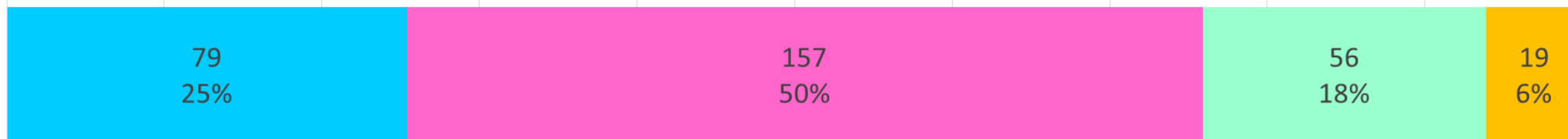
(2) 感染者は高止まりしつつある

日	月	火	水	木	金	土	
1月					12/31	1日	
					2	0	2 (+2)
2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	
4	2	6	12	37	26	32	119 (+117)
9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	
21	32	56	81	104	100	86	480 (+361)
16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	
55	92	119	119	146	122	133	786 (+306)
23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	
124	110	152	163	180	175	143	1047 (+261)
30日	31日						
96	114						
2月		1日	2日	3日	4日	5日	
		159	187	175	114	118	963 (-84)
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	
85	111	146	105	115	74	92	728 (-235)

(3) 感染が広がる年代層の変化

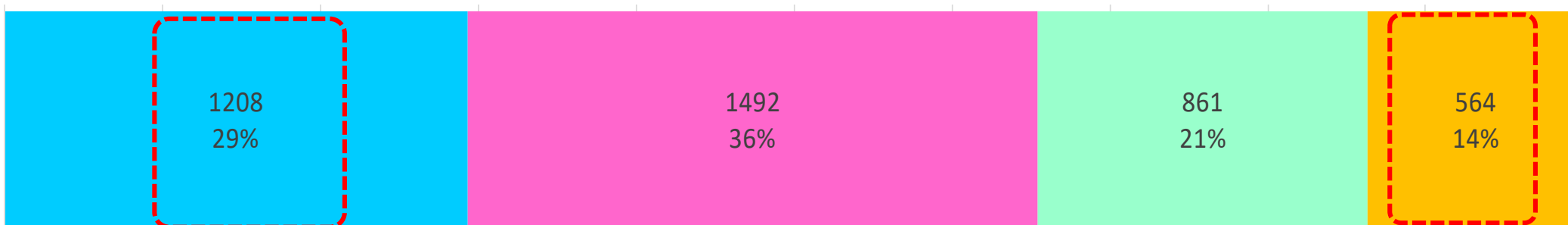
前回の記者会見時

12/31~1/12
(N=311)



現在

12/31~2/12
(N=4125)



園児・小学生や高齢者の割合が増加

(4) 保育所・学校・高齢者施設等の状況

1月～2月(2月12日現在)

○ 休園

保育所等 43 (公立:15, 私立:28)

○ 学年閉鎖・学級閉鎖等(休校を含む)

小学校 50 中学校 19

○ 高齢者施設

クラスター 6

○ 高齢者死亡者数 11人

保護者への影響も大きいいため、
休園の期間短縮・回避に向けた

- ・ 検査の迅速化
- ・ 検査対象の絞り込み

高齢者施設での早期発見・重症化予防

- ・ 定期的なPCR検査の実施(月2回)
- ・ 医療支援チームの派遣
→ **新** 抗体カクテル療法等を実施

○ 更なる感染防止対策の徹底

○ ワクチン接種の促進

ワクチン接種について

(1) 3回目接種の前倒し

接種券発送を早め、**全体の接種を前倒し(最短6か月から接種可能)**

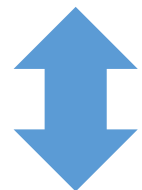
接種券発送時期	主な対象者	人数	(参考) 2回目接種月
2021年 11月～ 2022年 1月 (発送済み)	医療従事者 高齢者施設入所者・従事者 高齢者(65歳以上)	約97,800人	2021年 3月～7月15日
2月10日 (発送済み)	高齢者施設入所者・従事者 高齢者(65歳以上)	約38,100人	7月16日～31日
2月28日	高齢者(65歳以上) 一般(64歳以下)	約81,400人	8月
3月15日	一般(64歳以下)	約31,000人	9月1日～15日
3月31日	一般(64歳以下)	約22,200人	9月16日～30日

保育施設従事者、教職員などのエッセンシャルワーカーや妊婦の早期接種に配慮

(2) 3回目接種の加速化

全国で1日当たり100万回の接種をめざす場合

本市に必要な接種回数:3,690回/日



(本市の現状)

接種回数:2,970回/日

2月の接種体制 計:8.3万回

個別接種:5.5万回, 集団接種:1.9万回,

大規模接種:0.9万回

**1日当たり
720回不足**

実現のためには

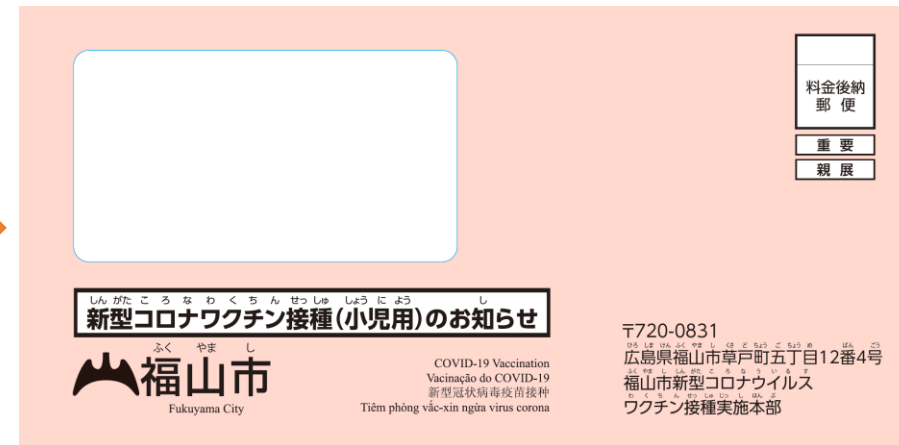
- ① モデルナワクチン接種の促進
- ② 個別接種の加速化

ワクチンの種類よりもスピードを優先して接種を!

(3) 小児(5~11歳以下)への新型コロナワクチン接種

- 接種券発送 : 3月当初(予定, 国の通知を踏まえて決定)
- 接種開始 : 3月上旬(予定, 国の通知を踏まえて決定)
- 接種体制 : 個別接種(市内約30医療機関)
集団接種(検討中)

対象者には**オレンジ色**の封筒で
接種券をお届け



※詳細が決まり次第, 市ホームページやSNSでお知らせします。

安心と希望のための挑戦予算

～変化を確かな成果へ～

2022年度(令和4年度)の位置付け

福山みらい創造ビジョン ロードマップ(2021年度～2025年度)

2021年度

2022年度

2023年度

2024年度

2025年度



挑戦1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造

○中央公園Park-PFI事業開始

○駅前広場整備基本方針の策定
○駅北口スクエア完成
○エフピコRiMリニューアルオープン

○三之丸町地区優良建築物等整備事業完了

○仙酔島活性化基本構想の策定

○世界パラ会議 3か年集中対策(植栽デザイン計画に基づく環境整備、多言語対応などのMICE環境整備)

○世界パラ会議福山大会の開催

挑戦2 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現

○福山ネウボラの強化
子ども家庭総合支援拠点設置
あのね・えほんの国併設オープン

スマート保育の推進
ミニえほんの国 スタート

インクルーシブ遊具などの整備(再掲)



○フレイルチェックアプリの運用開始

○高齢者のスマートフォン活用支援

○市民病院の増改築工事

挑戦3 人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築

○多様な働き方の創出(ワーケーションふくやま、兼業・副業による人材活用の推進)

○福山道路・福山沼隈道路整備促進

○福山北産業団地造成完了

○福山港ふ頭再編改良(箕沖)完了(国・県)

○福山港ふ頭再編改良(箕島)完了(国・県)



○抜本的な浸水対策完了
(おおむね5年間集中実施)



○戴王ポンプ場(手城川流域)完成

○誰もが集い楽しめる公園づくり
公園遊具整備計画の策定

インクルーシブ遊具などの整備

○Park-PFIの活用推進

○次期ごみ処理施設完成



挑戦4 新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興

○OGIGAスクール構想による教育の充実

○義務教育学校、イェナプラン教育校、特認校、
新市中央中学校の開校

○(仮称)加茂小学校・加茂中学校の開校
○市立小中学校の耐震化完了
○市立小中学校図書館整備完了
○(仮称)福山市立大学複合施設完成

○福山高等学校の部活動環境整備完了



○市立大学法人化

○地域戦略の策定

○地域資源を活用した地域活性化

○地域デジタル化推進リーダー育成

○(仮称)まちづくり支援拠点施設整備
基本構想・基本計画策定

○(仮称)まちづくり支援拠点施設完成

○(仮称)子ども未来館整備

基本構想・基本計画策定

基本設計

挑戦5 歴史・文化とスポーツによる新たな体験価値の創造



○福山城築城400年
(天守外観復元、博物館リニューアルなど)

○(仮称)福山城保存活用プロジェクトNEXT400(福山城の利活用、二之丸西側上段石垣復元など)

○鞆町東西交通・交流拠点整備

○鞆町町並み保存拠点施設完成

○鞆町の山側トンネル整備完了(県)

○(仮称)鞆町平地区ふれあい広場完成

○スポーツ施設の再編(庭球場、屋内水泳場)

2022年度(令和4年度)の位置付け

福山城築城400年を迎える

2022年(令和4年)8月に福山城は築城400年を迎えます。「福山」というまちが誕生して400年という節目にあたり、これまでの福山の歩みを振り返り、歴史・文化の価値や魅力を再認識し、磨き上げ、市内外に発信します。そして、「城があるまち福山」を市民全体の誇りとしていきます。



安心と成長を支える都市基盤づくりの総仕上げに“つなぐ”年

2023年度(令和5年度)には、おおむね5年間の抜本的な浸水対策、市立小中学校の耐震化や図書館の整備、福山北産業団地の造成、三之丸町地区優良建築物等整備事業などが完了し、まちの景色が大きく変わります。新年度は、安心と成長を支えるこれらの都市基盤づくりの総仕上げにつなげていきます。



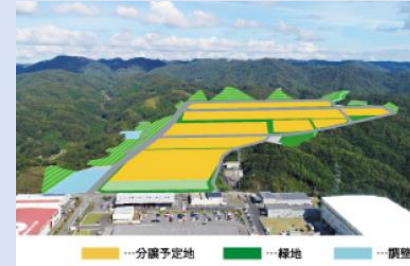
おおむね5年間の抜本的な浸水対策



市立小中学校の耐震化



学校図書館の整備



福山北産業団地の造成



三之丸町地区
優良建築物等整備事業

安心な暮らしと希望を実現

2023年度 ~まちの景色が大きく変わる！~

(仮称)加茂小学校・加茂中学校 開校 (2023年度)

福山北産業団地 造成完了(2023年度)

新市中央中学校 開校 (2022年度)

抜本的な浸水対策 完了(2023年度)

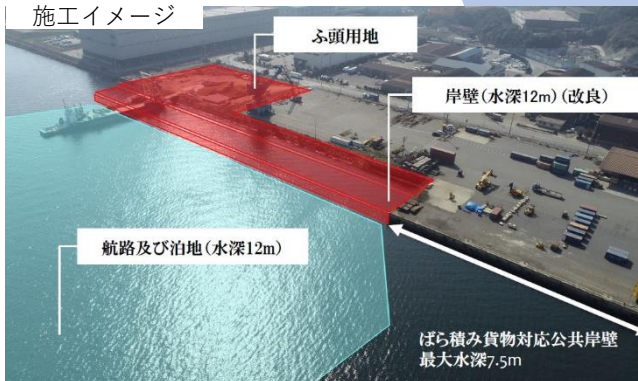
- ・河川改修や排水機整備
- ・内水排除対策 など

福山城築城400年 (2022年度)

- ・天守外観復元
- ・博物館リニューアル
- ・ライトアップ(天守等) など

福山道路
事業化区間

福山港ふ頭再編改良(箕島) 完了(2023年度)



※国土交通省提供

義務教育学校、
イェナプラン教育校
開校 (2022年度)

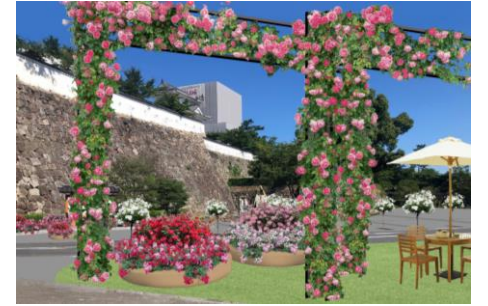
学校教育環境の整備

- ・市立小中学校の耐震化 完了(2023年度)
- ・市立小中学校図書館整備 完了(2023年度)

特認校 開校 (2022年度)

福山駅周辺の再生

- ・エフピコRiMリニューアルオープン(2022年度)
- ・駅北口スクエア 完成(2022年度)
- ・三之丸町地区優良建築物等整備事業 完了(2023年度)



※駅北口スクエア (ばら花壇) のイメージ

(仮称)福山市立大学複合施設 完成(2023年度)

鞆町町並み保存拠点施設 完成(2022年度)

鞆町の山側トンネル整備 完了(2023年度)



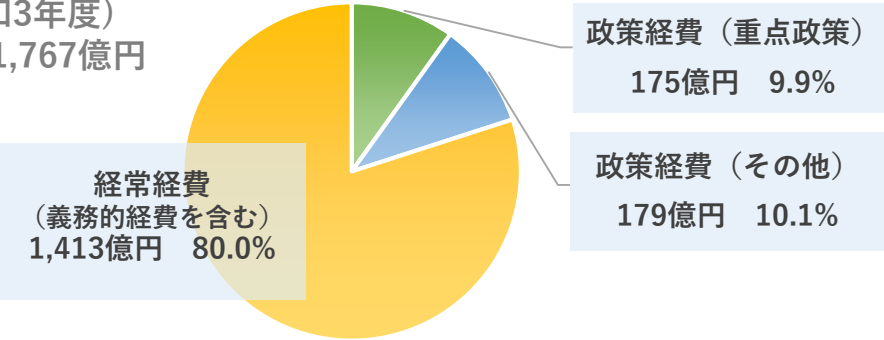
※鞆町町並み保存拠点施設 (鞆てらす) のイメージ

2022年度(令和4年度)予算の概要

2022年度(令和4年度)予算のポイント

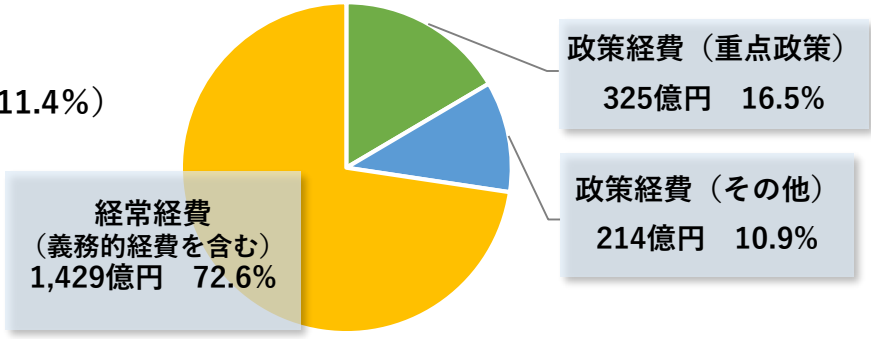
過去最大の予算規模

2021年度(令和3年度)
一般会計予算1,767億円



一般会計予算 **1,968億円**

2022年度(令和4年度)
一般会計予算1,968億円
(対前年度+201億円、+11.4%)



重点政策への集中的な配分

一般会計 政策経費の約60%、約325億円 (2021年度：約50%、約175億円)

① 3つの柱

- **新型コロナウイルス感染症対策の強化** 約9億円 (2021年度 約8億円)
- **都市魅力の創造** 約228億円 (2021年度 約105億円)
- **人口減少対策の強化** 約38億円 (2021年度 約19億円)

② 3つの柱を支える基盤

- **デジタル化の推進** 約7億円
(2021年度 約5億円)

みらい創造特別枠 **約22億円**

- 1 福山城築城400年記念事業
- 2 世界バラ会議福山大会に向けた都市環境整備3か年集中対策
- 3 産業・地域・行政のデジタル化

約11億円
約4億円
約7億円



取組を加速

投資的経費の増

一般会計 総額の20.3%、約400億円

(2021年度：13.4%、約238億円)

- ごみ処理施設建設 (140億円)
- 浸水対策 (20億円)
- 想青学園整備 (23億円)
- 大学複合施設整備 (9億円)
- 西多治米保育所整備 (9億円) など

減債基金の確保と活用

(1) 効果的な基金運用

- ・ 当初予算繰入額：6億円 (過去最大) 当初予算では2015年度以来、7年ぶりの繰入れ
- ・ 市債残高は2027年度をピークに減少するものの、公債費は増加していく見通し

(2) 3月補正積立額 **50億円(予定)** (過去最大の積立額)

2011年度以来、10年ぶりの積立て (運用益金の積立てを除く)

将来にわたる健全な財政運営に向け、市債の償還に必要な財源を確保するとともに、効果的な運用により、公債費の増加による一般財源の負担の抑制に取り組むもの

公債費の増加要因

- 総合体育館整備
2022年度から償還が本格化
- ごみ処理施設建設
2024年度～2027年度にかけて
順次償還が開始

増加

一般財源の
負担

抑制

減債基金の効果的な運用

市民サービスの安定的な提供
「安心」と「希望」の都市づくりの着実な推進

持続可能な財政の確保

① 財政の弾力性の確保

経常収支比率 **84.5%**

2006年度以降の17年間で**2番目**に低い値（2021年度：84.8%）

② 財政の健全性の維持

実質公債費比率 **0.6%**

指標を公開した2007年度以降の**最低値**、**初の0%台**（2021年度：1.3%）

将来負担比率 **比率なし**

2015年度から**8年連続**で「比率なし」

市民1人あたり市債残高 **34.7万円**
(2021年度:32.3万円)

臨時財政対策債の市債残高：14.4万円（2021年度：14.6万円）
その他の市債残高：20.3万円（2021年度：17.7万円）

③ 総合的な財源確保

効果額 **約19億円**

視点1 デジタル化などによる行政の効率化 4億円

- RPA、AIチャットボットの導入拡大
- リモート会議の促進による職員旅費の削減
- ペーパーレス化による事務費の節減
- PDCAサイクルでの検証による事務事業の見直し・廃止

視点2 既存財産を活用した収入の拡大 7億円

- ネーミングライツを始めとした広告収入の拡大
- 庁舎敷地などのスペースの有効活用

視点3 民間活力の活用などによる公共サービスの再構築 8億円

- 学校の水泳授業における民間等プールの活用拡大
- 施設の民間移管・民間委託の推進
- 公園外灯のLED化による省エネルギーへの取組

※ ○は歳出削減策、□は歳入確保策